

鴨池 文化・まちづくり団体 カモカル 団体概要

① はじめに ～音楽・文化によるまちづくりの背景～

鹿児島県は、薩摩藩伝習生軍楽隊を起源とする日本の吹奏楽発祥の地とも言われており、小学校単位からの吹奏楽活動が全国的に見ても盛んな地域です。しかし、近年は少子化や予算の削減などの影響で、音楽活動の継続が難しい学校も増え、文化の担い手である子どもたちの学びの場が縮小しつつあります。

私たちは、音楽を学びたい子どもたちと、音楽を学んできた大学生や若手音楽家をつなげることで、次世代の音楽文化を育み、文化・芸術あふれるまちづくりを目指して活動しています。

活動の拠点である鴨池地域に限らず、地方都市では高齢化が進み、子育て世代の定着も課題となっています。音楽や文化活動を通じて地域ににぎわいを生み出し、子どもたちが夢や希望をもてる環境を整えることは、地域社会や鹿児島県全体の未来を支える重要な基盤になると考えます。

音楽教室の運営、吹奏楽部への支援、金管バンドの設立支援、地域イベントの開催などを通じて、私たちは持続可能な文化まちづくりのモデル構築を進めていきます。そして将来的には法人化を図り、音楽を活用した療育や福祉分野への展開も視野に入れています。

「東洋のナポリ」とも称される鹿児島を、音楽と文化があふれる、魅力あるまちにしていきたいと願っています。

② 活動理念・目的

私たちは、音楽を通じて子どもたちの成長と地域の活性化を支えることを目的に、以下の理念のもと活動を行っています。

- ・音楽を通じた人材育成と地域文化の振興
- ・子どもたちと若手音楽家の成長支援
- ・地域資源（人・楽器・場所）を活かした共創型の文化振興
- ・将来的には療育や観光等との連携による多角的な音楽活用モデルの構築



③ 主な活動内容、計画等

- ・小中学生向け音楽教室の運営（管打楽器・ピアノ教室など）
- ・吹奏楽部への支援（講師派遣・遠征費用の資金支援等）
- ・吹奏楽のない学校への金管バンド設立支援
- ・学校や個人で眠っている楽器の発掘・リユース
- ・地域イベント・コンサートの開催
- ・ミュージックキャンプ（合宿型音楽イベント）の開催
- ・中長期的には、地域楽団や音楽療育型施設の設立を目指す



④ 活動拠点

- ・今村総合病院 オハナビル
- ・鹿児島県青少年会館

上記を中心に活動し、今後も地域に根ざした展開を予定しています。

⑤ 今後のビジョンとご支援のお願い

私たちは、音楽や文化の力を通じて、地域社会の課題解決と持続可能なまちづくりの実現を目指しています。

- ・「文化のまち・鴨池」モデルを、鹿児島市内、そして鹿児島県全域へと拡張
- ・若者の地元定着を促し、音楽・文化を通じた新たな雇用の創出
- ・音楽 × 教育 × 福祉 × 観光の連携による、地域に根ざした多角的事業の構築

このような活動を継続・発展させていくためには、地域の皆さまからのご支援が不可欠です。

現在、下記のような形でのご協力を募集しています。

■ ご支援・協賛のかたち

- 使われていない楽器の寄付（ご家庭・学校・団体など）
- 活動継続のためのご寄付・ご支援金
- 法人・団体としての協賛や物品提供のご相談

■ ご協力へのお礼・特典内容一例（※すべてのご協賛・寄付についてはSNSでもご紹介させていただきます）

ご支援内容	お礼・特典内容
サポーター（1口 5,000 円）	ホームページ内「スポンサー一覧」へ企業名・ご芳名を掲載
パートナー（10,000 円以上）	HP トップページにバナー掲載（小サイズ） ＋ 訪問演奏（約 20 分）※ご希望に応じて
プレミアムパートナー（20,000 円以上）	HP バナー（中サイズ）、訪問演奏（約 40 分）、 チラシ・ポスター・譜面台隠しへのロゴ掲載（イベント時）
メインスポンサー（50,000 円以上）	上記すべて＋ 訪問演奏（60 分程度×年 2 回） HP に紹介記事、もしくはインタビュー記事掲載等

いただいたご支援は子どもたちの音楽活動に活かされ、団体の運営状況については定期的に報告を行い、透明性をもって運営いたします。未来のまちを担う子どもたちが、音楽を通して夢や自信を育めるよう、皆さまの温かなご支援を心よりお願い申し上げます。

連絡先



鴨池 文化・まちづくり団体 カモカル 〜Kamoike Culture Club〜

運営：天辰 佑介（あまたつ ゆうすけ）

TEL：080-1715-0593

E-mail：amatatsu0918@gmail.com

📱 最新情報は SNS でも発信中！

Instagram



ホームページ



特別協力企業

【活動拠点ご提供】公益財団法人慈愛会 今村総合病院

【楽器提供】十字屋